

第2回 CDTM ワークショップ

The second CDTM Workshop

薬薬連携から始まる医師との文書合意による薬物治療へ

主催 特定非営利活動法人 日本薬局管理学会

共催 東京薬科大学 情報教育研究センター

日本大学 薬学部 実践薬学系 医療コミュニケーション学研究室

昭和大学 薬学部 薬物療法学講座 医薬情報解析学部門

昭和大学 薬学部 社会健康薬学講座 地域医療薬学部門

開催日：平成25年10月27日（日）

会場：昭和大学 旗の台キャンパス

4号館 6階 600号室

東京都品川区旗の台 1-5-8

定員：30名程度

参加費：3000円

申込方法：ホームページ参照

共同薬物治療管理（Collaborative Drug Therapy Management：CDTM）は、医師と薬剤師が特定の患者に対して患者ケアに関する契約を結び、この契約から生じる補助的な処方権に基づいて、薬剤師が患者の薬物治療を独自に管理するものであり、米国ではこのCDTM契約によって、薬剤師の裁量で優れた薬物治療が進められている。しかし、日本で共同薬物治療管理を行う上での目的は米国とは異なると考えられる。

患者の薬物療法すべてに関わることが薬剤師の職務であり、病院薬剤師と保険薬局薬剤師が必要とする患者の情報を共有し、患者満足をも含めた薬剤情報提供の充実を目指していくことが重要である。この事が地域医療連携の中で日本版の共同薬物治療管理となるかを実践に向けて議論する。

プログラム

9:30 開始

講義 SGD 総合討論

16:30 閉会

ディレクター

土橋 朗(東京薬科大学)

亀井 美和子(日本大学)

タスクフォース

笠原 真奈美(フローラ薬局)

倉田 香織(東京薬科大学)

篠原 久仁子(フローラ薬局)

新田 光代(昭和大学)

原 和夫(望星薬局)

吉川 昌美(望星薬局)

渡邊 文之(日本大学)

特定非営利活動法人 日本薬局管理学会

〒104-0044 東京都中央区明石町 11-15

問合せ先：望星薬局 担当：原 和夫

TEL：0463-94-4193 FAX：0463-93-9813

E-mail：office_cdtm@jas-pharm.com

詳細はホームページへ

<http://www.jas-pharm.com/>